

みんなで輝け!



10月13日、浪江小学校（二本松市下川崎）で2年ぶりとなる運動会が開催されました。秋晴れの下、全校児童30名が紅白に分かれ全17種目を競い合いました。校庭には、子どもたちの歓声と保護者らの声援が響きわたりました。

「元気つく場」でおしゃべりしました

9月22日、筑波学院大学（茨城県つくば市）で、「元気つく場でおしゃべりしましょ〜つくば市・浪江町避難者の集い〜」が開催されました。

この集いは、古場 泉さん（幾世橋）が代表を務める「元気つくば場会」が主催で、避難中の町民同士が少しでも明るい話題で話ることができるようにと開かれたものです。

当日は、関係者を含め200名が集い、地域の方々との交流や原田直之さんのコンサートなどが行われました。会場内には、久しぶりの会話を楽しむ声が響き楽しいひと時を過ごしました。

さらに、町長から浪江町の現状と展望についての話とつくば市の市原市長から今後も引き続きご支援いただけることを聞くことができ、「みんなで完全復興の日まで頑張ろう!」との決意を新たにしました。



賀寿の祝い

佐藤フヨさん（川添）が、9月16日で満100歳を迎えました。フヨさんは、大正元年に双葉町に生まれ、結婚後6人のお子さんに恵まれました。長寿の秘訣は、くよくよせず、好き嫌いなく食べることといいます。

現在フヨさんは、東京都にて避難生活を送られているため、9月26日に息子さんの末次郎さんへ賀寿（賞状）と町から祝い金、県から会津漆器の木杯が手渡されました。

フヨさんは、元気に過ごされており、家族に囲まれて幸せな賀寿を迎えられました。



気持ちよい汗を流すことができました

9月29日、会津総合運動公園内で、日本赤十字社福島県支部などのご協力のもと会津地方なみえ会「わいわいウォーク」が開催されました。

歩くにはちょうど良いお天気の中、ボランティアの方々を含め35名でノルディックウォーキングを楽しみ、気持ちよい汗を流しました。

*会津地方なみえ会加入ご希望の方は、
会長 鈴木 宏孝(やよい食堂) ☎090-2909-6133
副会長 亀田 安子(仙台屋) ☎090-6789-2621
までご連絡ください。



ふるさと“絆”交流会

9月15日新発田市、9月17日柏崎市、9月22日長岡市で「ふるさと“絆”交流会」が開催されました。

これは、東日本大震災復興支援協議会の主催によるもので、福島県から現状等の説明、福島県の太鼓演奏、出身自治体ごとの交流などが行われました。



皆さまの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。
TEL 0243-62-4731

瑞宝双光章を受章

佐藤繁雄さんへ叙勲の伝達が行われました。

佐藤さんは、38年3カ月にわたり主に町管内の小中学校教育に携わり、町の教育振興・発展に貢献し、その功績により瑞宝双光章を受章されました。おめでとうございます。



秋季検閲式

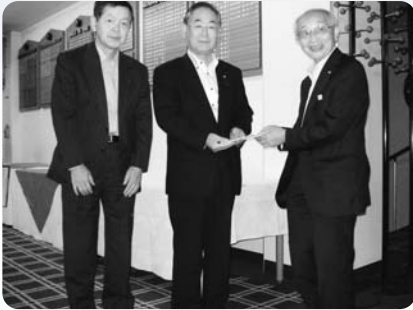
10月7日、浪江中学校体育館（二本松市）で、浪江町消防団（紺野榮重団長）の秋季検閲式が行われました。

県内外に避難している団員150名が参加し、各種表彰の伝達などが行われました。



まちの話題

ありがとう ございました



成田商工会議所様から東日本大震災復興支援チャリティゴルフ大会（110名参加）での会費とカンパ金からの義援金が届けられました。



日本ボランティア会議様から義援金が届けられました。



練馬区歌謡祭実行委員会様から義援金が届けられました。



本田技研様からミニ耕運機を寄贈していただきました。本宮市の高木仮設住宅自治会の皆さんにご利用いただいています。

スポーツで元気に

10月6日、二本松市岩代運動場で浪江町長杯ソフトボール大会が開催されました。

県内外の避難先から選手が集まり、全8チームが頂点を競い合い、久しぶりの仲間とのプレーを楽しみました。結果は次のとおりです。

- 優勝 クララーズ
- 2位 SSB
- 3位 マスコエンジェルス
井手スポーツクラブ



10月9日、二本松市城山総合グラウンドで町長杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。

グラウンドゴルフ愛好家ら57名が参加し、仲間との再会を喜びながら元気にプレーしました。

結果は次のとおりです。
(敬称略)

☆男性の部

- 優勝 青田 宗夫 (権現堂)
- 2位 愛沢 精一 (田 尻)
- 3位 梅津 義雄 (津 島)

☆女性の部

- 優勝 池田スミ子 (津 島)
- 2位 佐藤トシ子 (立 野)
- 3位 谷田 温子 (酒 井)

還暦のアスリートたち



10月6日～8日の3日間、あいづ球場などを会場に第11回福島民友旗争奪福島県還暦軟式野球選手権大会が開催され、浪江町から浪江クラブ（渡部俊夫監督）が出場し、準優勝という素晴らしい成績を収めました。

同クラブの皆さんは、大会までの間わずか2回の全体練習とそれぞれの避難先での個人練習を経て遠くは大阪から大会に挑みました。

監督の渡部さんは、「あきらめかけたときもあったが、みんなの強い熱意に後押しされた。楽しく野球ができることは幸せ。来年も優勝目指して一層がんばりたい。」とお話していただきました。

また、同クラブは、9月28日から岩手県奥州市を中心に開催された第14回全日本選抜還暦軟式野球大会においても、ベスト16の成績を収めています。